第６回九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクト
事業化戦略会議の開催について

１．趣　　旨

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(以下、農研機構という。)は、2019 年のプロジェクト発足会以降、各研究課題について、共同研究機関等と研究の進展を図るとともに、九州沖縄経済圏の農業・食品産業界等のニーズを確認し、新たな研究課題のテーマについて協議を重ねています。

これらの活動結果について、皆様にご報告する場として、「事業化戦略会議」を以下のとおり開催することと致しましたので、お知らせします。

２．開催日時：令和６年 10 月３日(木)　13：00～17：00

３．開催場所：電気ビルみらいホール
（福岡県福岡市中央区渡辺通 2-1-82　電気ビル共創館４階）

４．開催方法：会場 200 名（先着順）及びオンライン配信

５．主　　催：農研機構

６．後　　援：一般社団法人九州経済連合会、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局、独立行政法人日本貿易振興機構

７．内　　容

(１)主催者挨拶　13:00～13:05
農研機構　理事長　久間 和生

(２)来賓挨拶　13:05～13:20
一般社団法人九州経済連合会　会長　倉富 純男
農林水産省九州農政局　次長　渡辺 裕一郎
経済産業省九州経済産業局

第一部　九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクトの取組みと成果

(３)九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクト成果の事業化と輸出拡大に向けた農研機構の取組み　13:20～13:35
農研機構本部　総括執行役 兼 事業開発部長　田中 健一

(４)各課題研究成果の説明

１)収量向上による国産大豆の安定供給化　13:35～13:50
農研機構九州沖縄農業研究センター所長　澁谷 美紀

２)サツマイモ基腐病対策技術～防除対策と抵抗性品種の開発及び普及～　13:50～14:05
農研機構本部　総括執行役 兼　植物防疫研究部門所長　大藤 泰雄

3）緑茶新品種「せいめい」の産地形成と高品質・安定生産技術　14:05～14:20
農研機構果樹茶業研究部門所長　井原 史雄
4）ウンシュウミカンにおけるシールディング・マルチ栽培技術の普及拡大 14:20～14:35
農研機構果樹茶業研究部門所長　井原 史雄
5）質疑応答　14:35～14:55

～～　休憩（20 分）～～

第二部　特別講演及びパネルディスカッション
（5）特別講演　15:15～15:45
九州沖縄経済圏の農畜産物・食品輸出拡大に向けたグローバル戦略
日本食品海外プロモーションセンター（JFODO）　執行役　北川 浩伸
（6）パネルディスカッション　15:45～16:55
テーマ：九州沖縄経済圏における農産物・食品の産業競争力強化と輸出拡大
モデレーター　農研機構　理事　森田 敏
パネリスト　日本食品海外プロモーションセンター（JFODO）　執行役　北川 浩伸
国立大学法人九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
教授　佐藤 文一　（農研機構アドバイザリーボード委員）
九州の食輸出協議会
理事 小田 保　（九州農水産物直販株式会社　代表取締役）
イオン九州株式会社食品コーディネーター部　地域・生産者支援チーム
マネージャー　福山 博久
鹿児島堀口製茶有限会社　代表取締役　堀口 大輔
農林水産省九州農政局次長　渡辺 裕一郎
（7）閉会挨拶　16:55～17:00
農研機構　理事　山田 広明

8．ポスターセッション　17:00～17:30
閉会後、プロジェクト課題毎に担当研究者が会場で直接ポスターを用いて、事業化に向けた取組みについて説明します。また、ポスターセッションの際には、会議参加者間での名刺交換のお時間を設けておりますので、ご興味のある方は是非ご来場下さい。
なお、ポスターセッションの様子に関しましては、オンラインでの配信は行いませんので、ご了承願います。

9．事務局（連絡先）
農研機構九州沖縄農業研究センター 研究推進部事業化推進室　霍田（つるた）・金川（かねがわ）
Tel.096-242-7540、7559　Fax.096-242-7543
e-mail：q_smart_entry@ml.affrc.go.jp

※内容が変更になることもございますので、予めご了承願います。

－以　上－